

エスペック株式会社

東証1部 証券コード:6859(電気機器)



環境試験器の世界トップメーカー 成長するエスペック

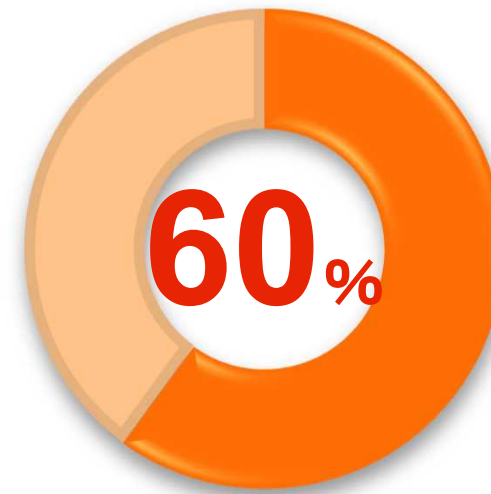
東証IRフェスタ2019 2019年2月22日・23日

エスペックは、環境試験器の世界トップメーカー

世界シェア



国内シェア



■ 経産省「グローバルニッチトップ企業100選」に選定
事業の独自性や世界規模での活躍が
評価されました



プロフィール

エスペック株式会社 <東証1部 証券コード6859(電気機器)>

本社:大阪市北区

代表取締役社長:石田 雅昭

発行済株式数:23,781,394株 (自己株式731,087株を含む)

単元株数:100株

決算期:3月

創 業

1947年

資本金

6,895百万円

連結従業員数

1,519名

1961年 日本で初めて環境試験器を開発・製造

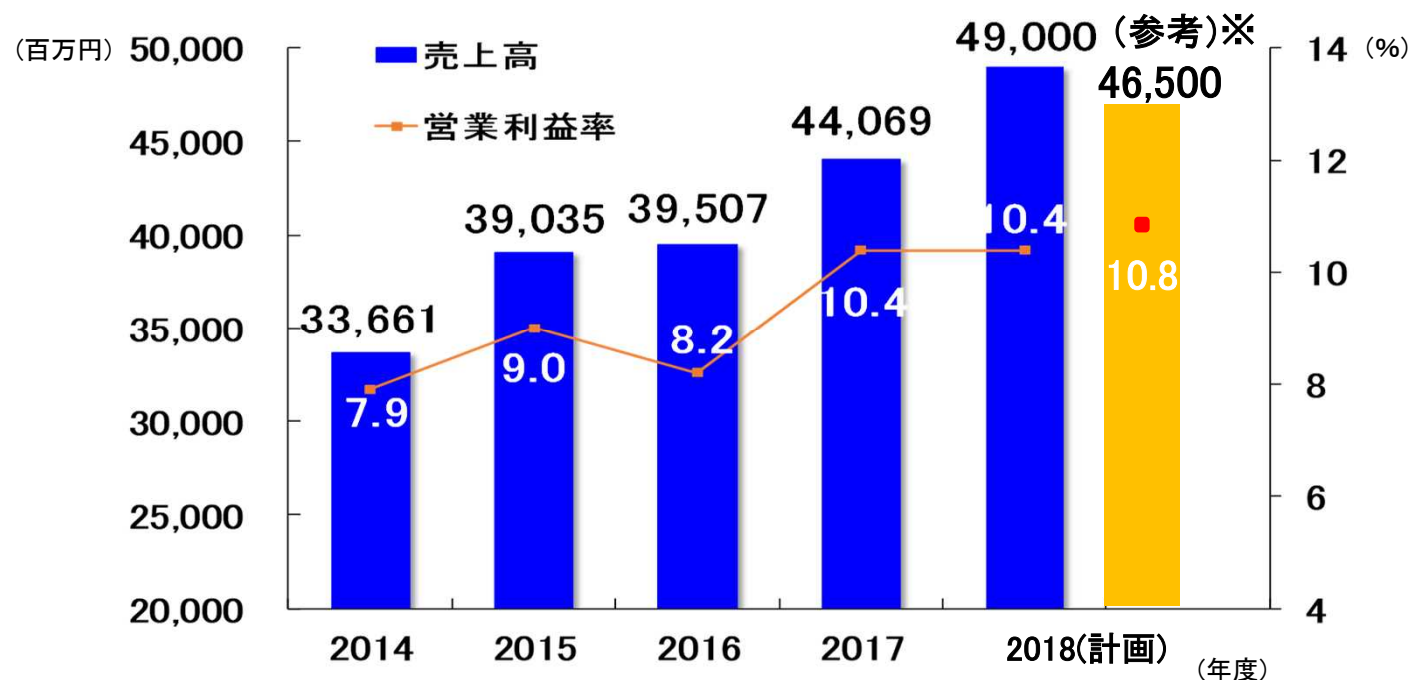
(2018年9月末現在)

エスペックは、今年度“増収増益”見込み

2018年度計画 (2019年1月31日 上方修正)

売上高 **490** 億円 営業利益 **51** 億円

(参考)売上高**465**億円 営業利益**50**億円

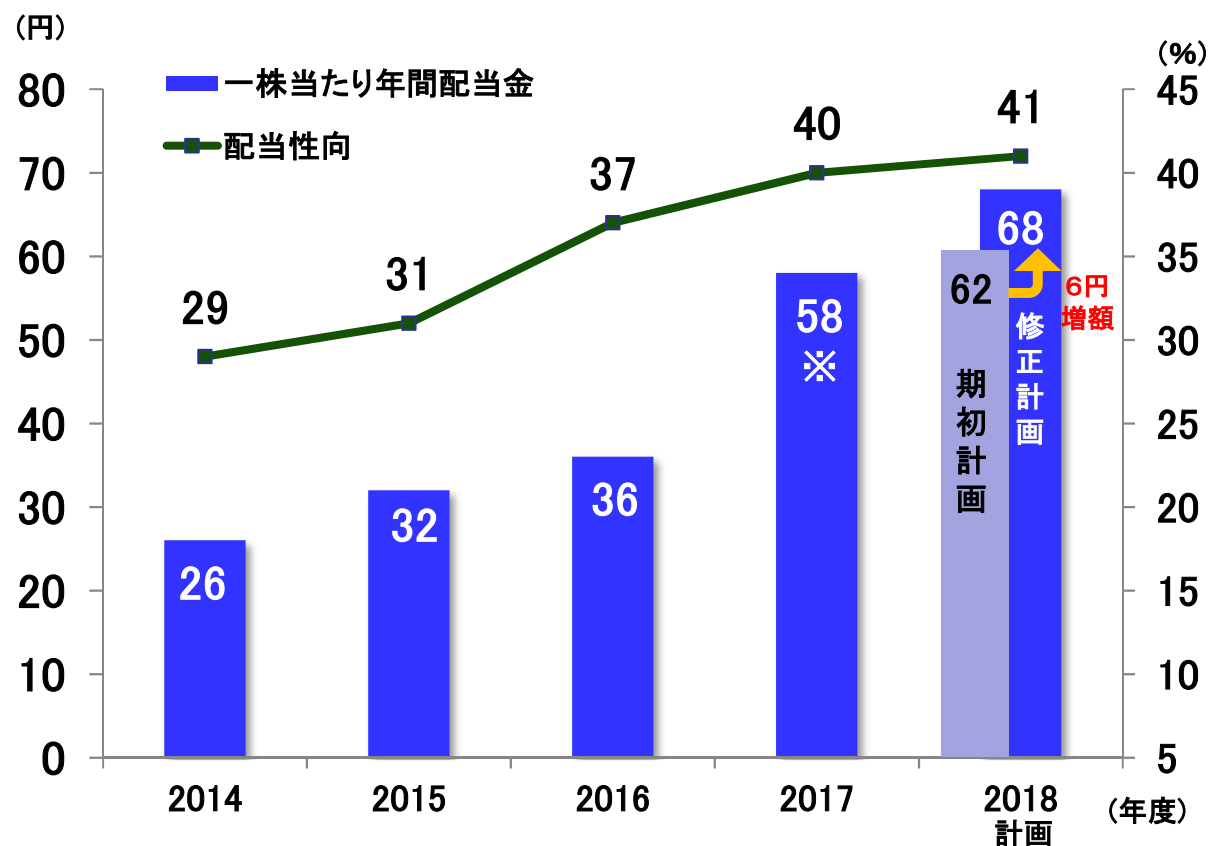


※2018年度は海外連結会社の決算期統一に伴い、海外連結会社の決算対象期間が15ヵ月の変則決算となります。
(参考)は海外連結会社の決算対象期間が12ヵ月間であった場合の業績予想です。

配当も、“増配”見込み

2018年度計画 (2019年1月31日 上方修正)

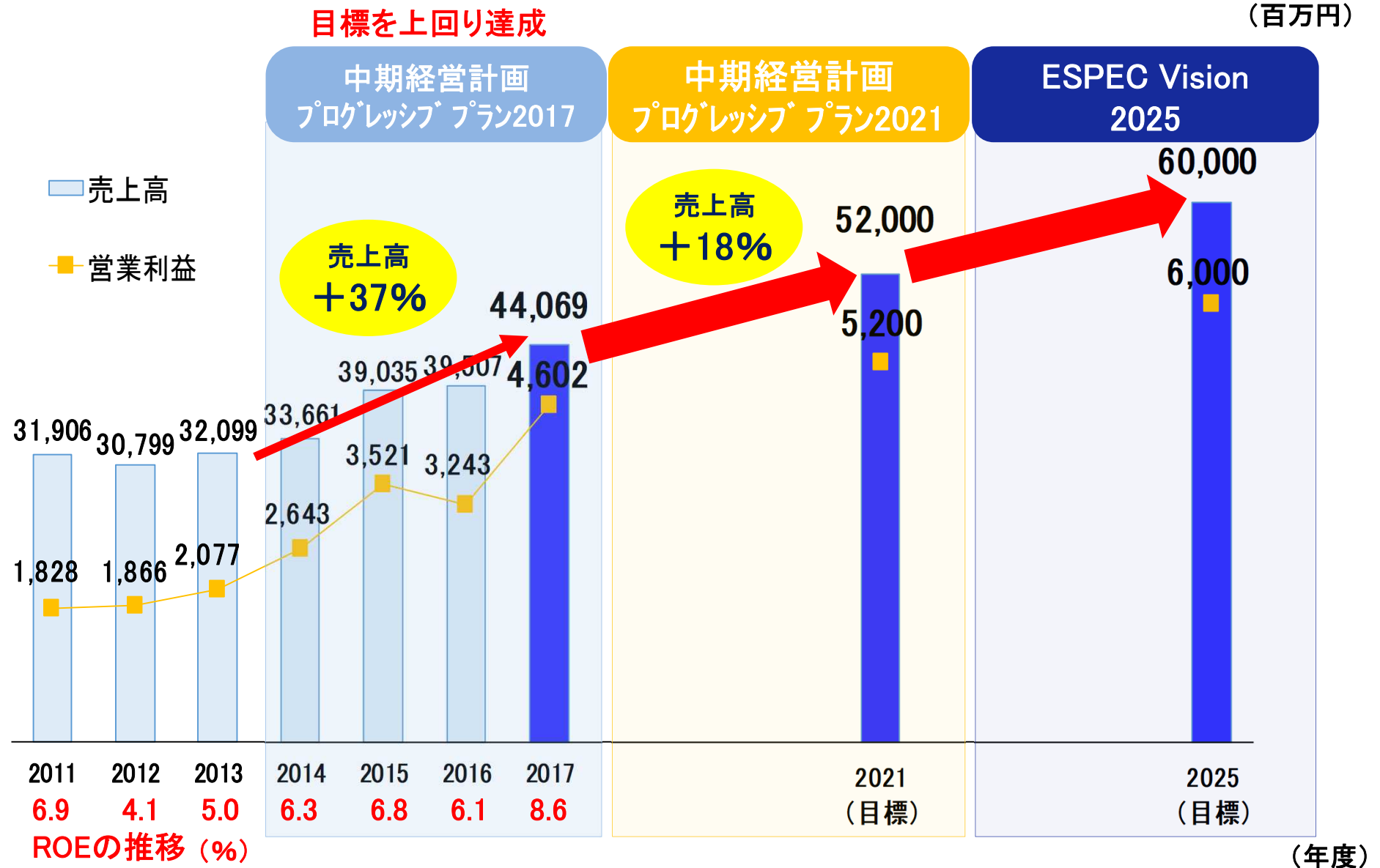
年間配当金 **68** 円 配当性向 **41** %



※2017年度は創業70周年記念配当2円を含む

長期ビジョンと中期経営計画

(百万円)



なぜ、エスペックは継続的に成長できるのか

その理由は**3**つ

- ① 世界の技術革新に不可欠な環境試験事業
- ② グローバル市場で選ばれる世界No. 1ブランド
- ③ 企業理念に基づくESGを重視する経営

本日はこの3つの理由について説明します

目 次

1.世界の技術革新に不可欠な環境試験事業

2.グローバル市場で選ばれる世界No.1ブランド

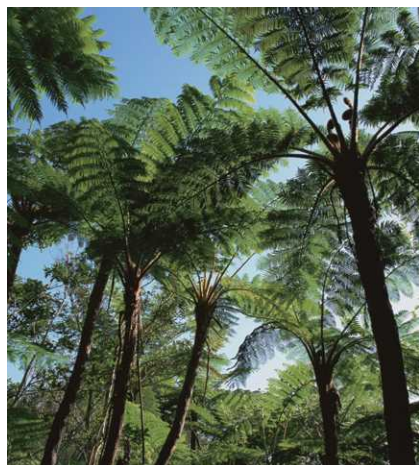
3.企業理念に基づくESGを重視する経営

4.株主さまへの利益還元

「環境試験」とは

あらゆる環境を人工的に再現し、自動車やスマートフォンなどさまざまな製品がどのような環境で使用されても性能・品質が保たれることを確認するための試験です。各種国際規格に環境試験の実施が定められており、技術開発や品質評価の過程で必ず行われています。

例えばこんな環境を再現します



ジャングル
(熱帯降雨林)



砂漠
(乾燥地帯)



南極
(寒冷地帯)



成層圏
(低温低圧)

環境試験は幅広い分野で行われています

エレクトロニクス・自動車・素材分野



テレビの試験風景



自動車1台を試験している様子

あらゆる工業製品に使用される
電子部品・機器、素材

- ・自動車
- ・スマートフォン、PC
- ・家電製品
- ・航空機
- ・医療機器 など

医薬品・食品・化粧品分野



医薬品の安定性試験風景
(長期保存時の品質を確認)

生体医学分野



アスリートの低酸素トレーニング風景

アスリートや登山家が
トレーニングに使用しています

世界で加速する技術革新

CASE

Connected(接続性) Autonomous(自動運転) Shared(共有) Electric(電動化)

Autonomous 自動運転



Electric 電動化



世界で加速する技術革新

5G

IoT

AI



技術革新が進むと環境試験器の需要も拡大

「クルマの自動運転・電動化」「5G」「IoT」「AI」に必要な
最先端の電子部品・機器の開発が進み、
環境試験器の需要が拡大

＜電子部品・機器＞

ECU

コンデンサ

バッテリー

センサー

カメラ

モーター

パワーデバイス

マイコン

技術革新を支えるエスペックの製品

最先端技術の開発に対応する新製品を次々に開発・発売



環境創造技術



目 次

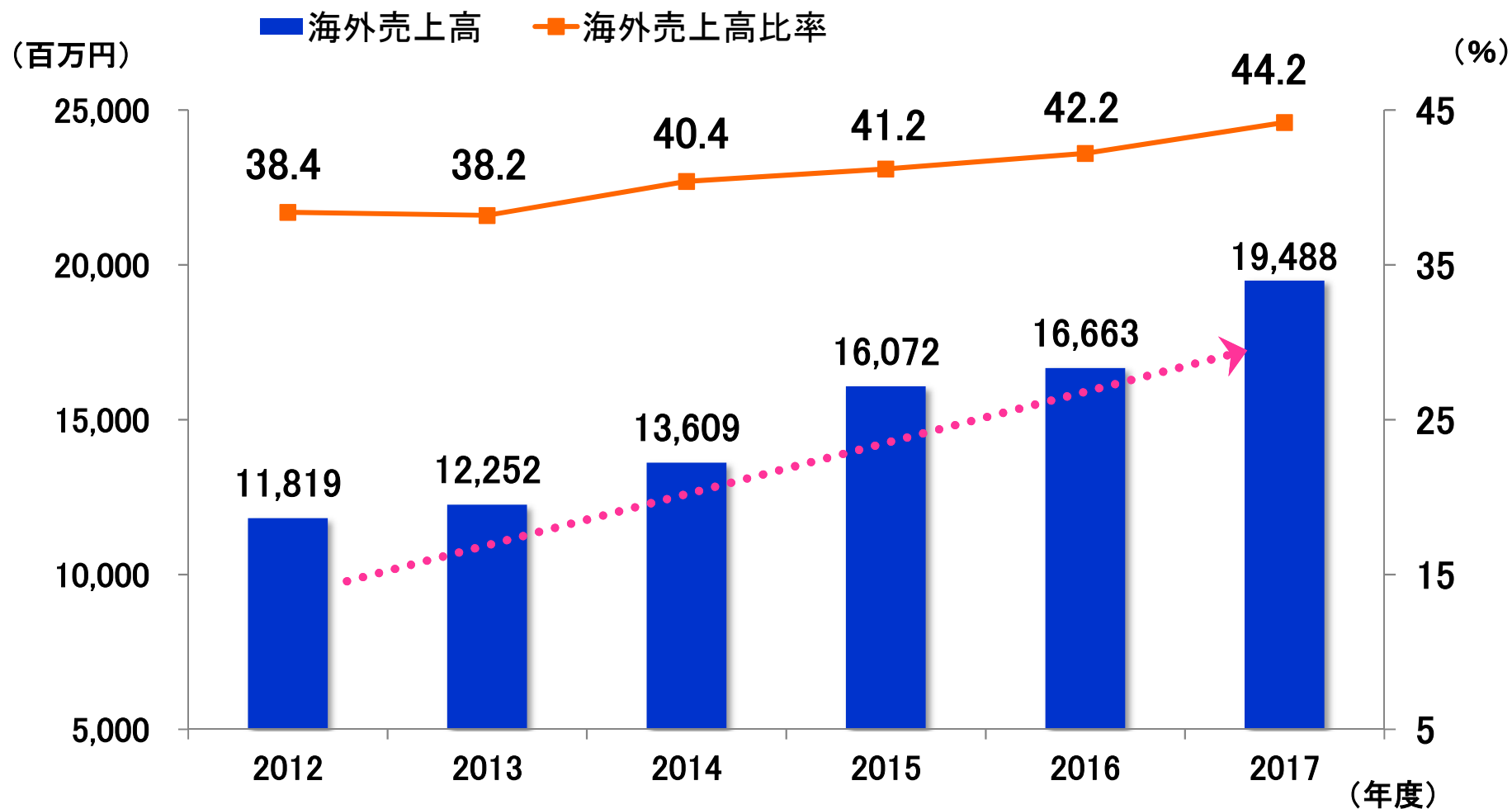
1.世界の技術革新に不可欠な環境試験事業

2.グローバル市場で選ばれる世界No.1ブランド

3.企業理念に基づくESGを重視する経営

4.株主さまへの利益還元

海外売上高は年々増加



ブランドを支えるグローバル生産・販売・サービス体制

連結子会社 10社
(海外7社、国内3社)

海外ネットワーク
45カ国33社

国内拠点 25カ所
国内代理店 46社

欧州

△ESPEC EUROPE GmbH
△ESPEC IKLIM KABINLERI
SATIS VE MUHENDISLIK
LTD., STI.

韓国

●ESPEC KOREA CORP.

中国

- 上海愛斯佩克環境設備有限公司
- 愛斯佩克環境儀器(上海)有限公司
- 愛斯佩克試験儀器(広東)有限公司
- 愛斯佩克測試科技(上海)有限公司
- ESPEC(CHINA)LIMITED

米国

●ESPEC NORTH AMERICA, INC.

ASEAN

△ESPEC ENGINEERING (THAILAND) CO., LTD.
△ESPEC ENGINEERING VIETNAM CO., LTD.

日本

- エスペック(株)
- エスペックテストシステム(株)
- エスペック九州(株)
- エスペックミック(株)
- △(株)ミックファーム大口

●印・・・連結子会社 10社
△印・・・非連結子会社 5社

目 次

1.世界の技術革新に不可欠な環境試験事業

2.グローバル市場で選ばれる世界No.1ブランド

3.企業理念に基づくESGを重視する経営

4.株主さまへの利益還元

創業当時から脈々と伝わるエスペックの大切な価値観 企業理念「THE ESPEC MIND」(抜粋)

起 点

社会の公器として、すべてのステークホルダーとより高い価値交換を目指す

使 命

環境創造技術でより確かな生環境を提供

スタイル

プログレッシブ(進取的な)、リライアブル、オープン、フェア

宣 言

社会に約束すること「遵法」「文化」「人権」「環境」「啓発」

第7次環境中期経営計画を策定・推進

- ・環境に配慮した製品の開発・提供

- ・公益信託「エスペック地球環境研究・技術基金」

- ・生物多様性保全に向けた取り組み

日本経済新聞社
「環境経営度調査」

71位 (2017年度)

助成金

総額 **1億1,427万円**
20年間／221件



毛原の森づくり活動

女性の活躍推進

女性リーダー研修や働きやすい制度の充実



グローバル人材育成のための研修制度

各種教育制度・自己啓発支援制度

働き方改革：ワークライフ・シナジー

- ・サステナビリティレポート2018が
第22回環境コミュニケーション大賞※「優良賞」を受賞
※環境省、一般財団法人地球・人間環境フォーラム主催



「本当にすごい実力派企業15」に選ばれました

ダイヤモンド社出版「息子 娘を入りたい会社」

「世界で、日本で戦う“知られざる”実力派企業はココだ！」にて紹介



「息子 娘を入りたい会社」ダイヤモンド社出版
発売日：2019年1月17日

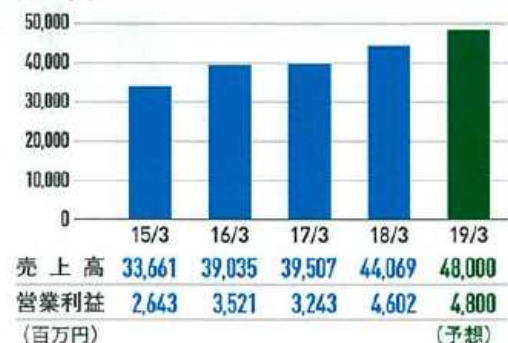
エスペック

日本初の環境試験器開発に成功
環境試験器の世界トップブランドに

市 東証一部 業 電気機器
本 大阪市北区 従 1,519

環境試験器の世界トップメーカー。環境試験とは砂漠・南極・成層圏などの環境を人工的に再現し、自動車や携帯電話などさまざまな製品がどのような環境で使用されても性能・品質が保たれることを確認するための試験。同社はこの分野で国内60%、海外30%のシェアを有す。

売上高(百万円)



TBSドラマ「下町ロケット」に当社製品が使用されました

ドラマ「下町ロケット」(2018年10月～2019年1月放送)



真空オーブン: VAC-201P

目次

1.世界の技術革新に不可欠な環境試験事業

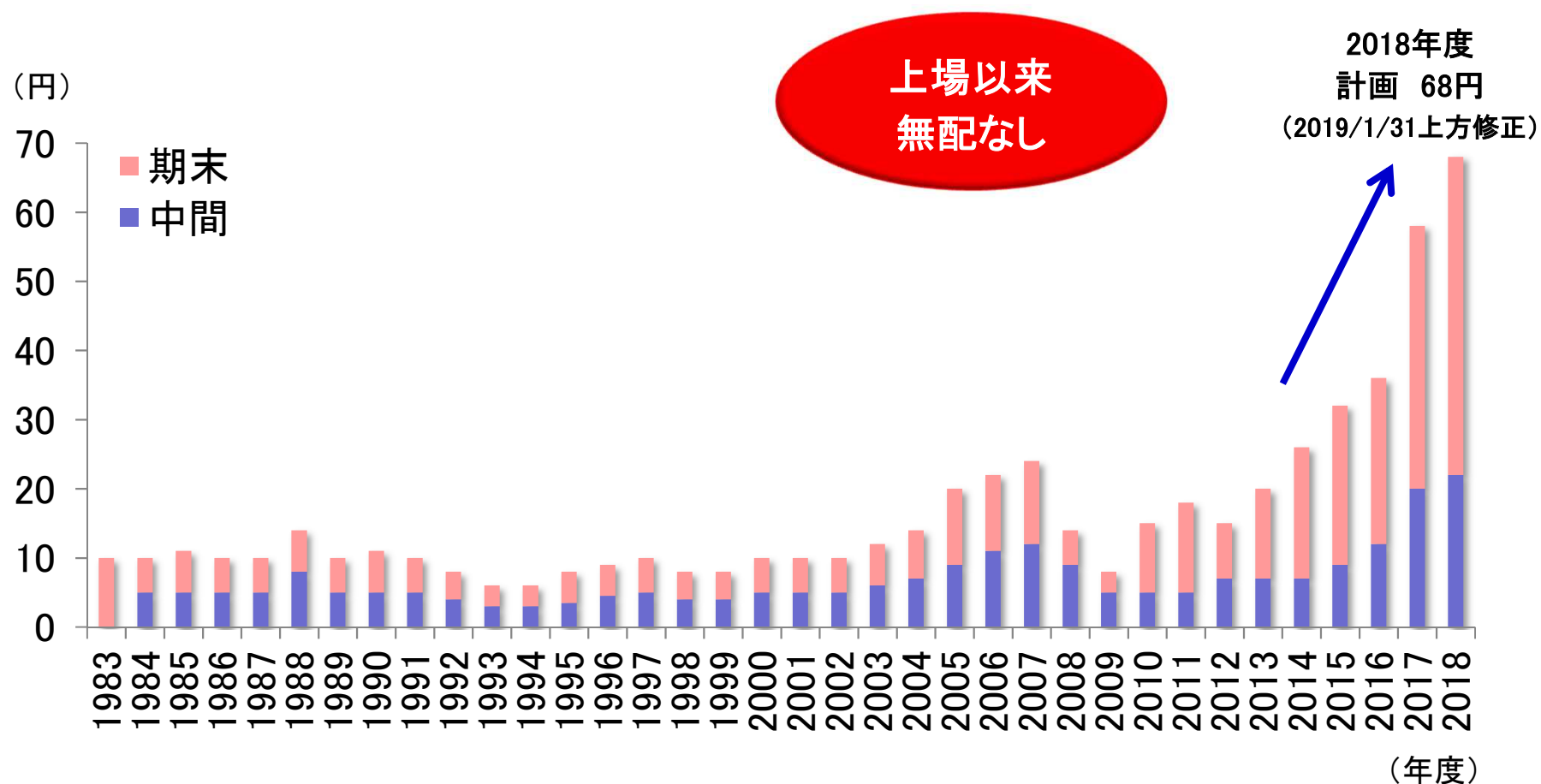
2.グローバル市場で選ばれる世界No.1ブランド

3.企業理念に基づくESGを重視する経営

4.株主さまへの利益還元

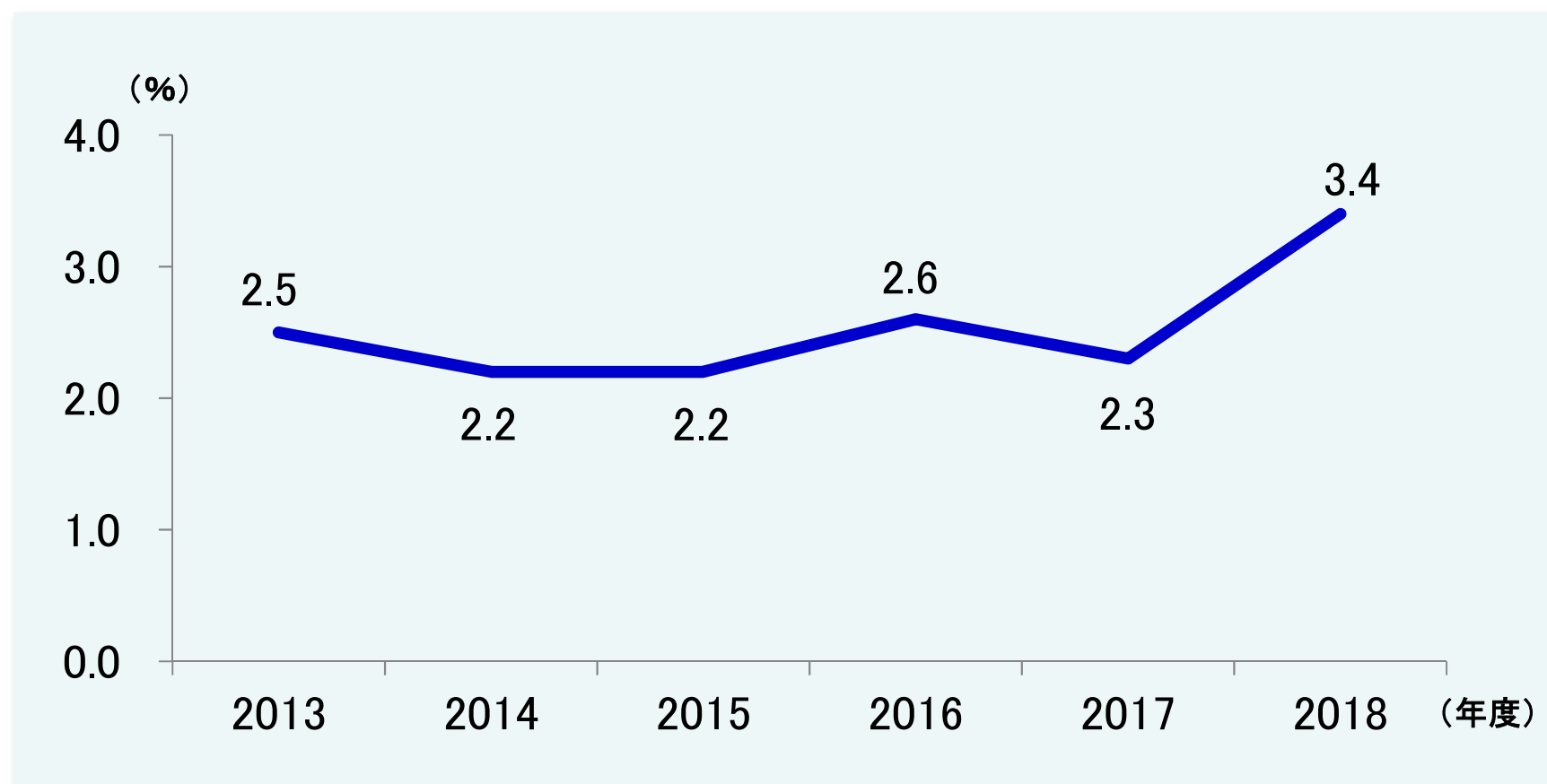
配当方針 継続性を重視

上場以降の一株当たり配当金推移



配当利回り

配当利回り



※2018年度は株価1,988円(2019年1月31日終値)で試算

この資料には、当社の現在の計画や業績見通しなどが含まれております。
それら将来の計画や予想数値などは、現在入手可能な情報をもとに、
当社が計画・予測したものであります。
実際の業績などは、今後の様々な条件・要素によりこの計画などとは
異なる場合があります、この資料はその実現を確約したり、保証するものでは
ございません。

【お問い合わせ先】 エスペック株式会社

530-8550 大阪市北区天神橋3-5-6

Tel:06-6358-4744 Fax:06-6358-4795

E-mail:ir-div@espec.jp

執行役員 コーポレートコミュニケーション部長 西谷
コーポレートコミュニケーション部 IR担当 中川・渡邊

参考資料

社名の変遷

1947年 創業

1954年 改組

株式会社田葉井製作所



1983年 社名変更

タバイエスペック株式会社

ESPEC

2002年 社名変更

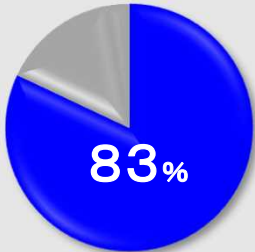
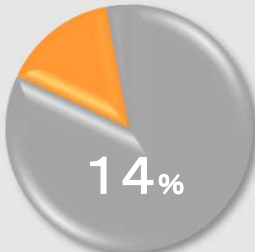
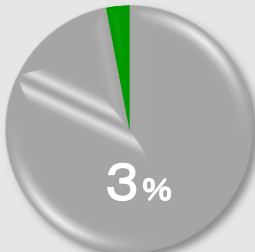
エスペック株式会社

ESPEC

■エスペックの由来

大阪の中堅企業から世界トップ企業になることを目指し、
国際社会でも通用する社名・ブランドとして開発した言葉です。
世界十数か国で調査し、最もイメージに合致する言葉として選ばれました。

事業セグメント

セグメント	製品群	売上構成比 2017年度
装置事業 セグメント	環境試験器	 83%
	エナジーデバイス装置（二次電池・燃料電池評価装置）	
	半導体関連装置（半導体評価装置・計測システム）	
サービス事業 セグメント	アフターサービス・エンジニアリング	 14%
	受託試験・レンタル	
その他事業 セグメント	環境保全（森づくり、水辺づくり、都市緑化）	 3%
	植物育成装置（植物工場、研究用育苗装置など）	